

# ごみ環境家計簿

## 2007年度モニターの結果報告

モニター人数 / 平成19年4月～9月 (修立地区 9 家族34名 智頭町10家族46名)  
平成19年10月～平成20年3月 (美穂地区10家族53名 国府町10家族36名)

# 家計簿



### ごみ家計簿

毎日の家計を見直すことで、確実にゴミの減量化ができる (1人当たり)

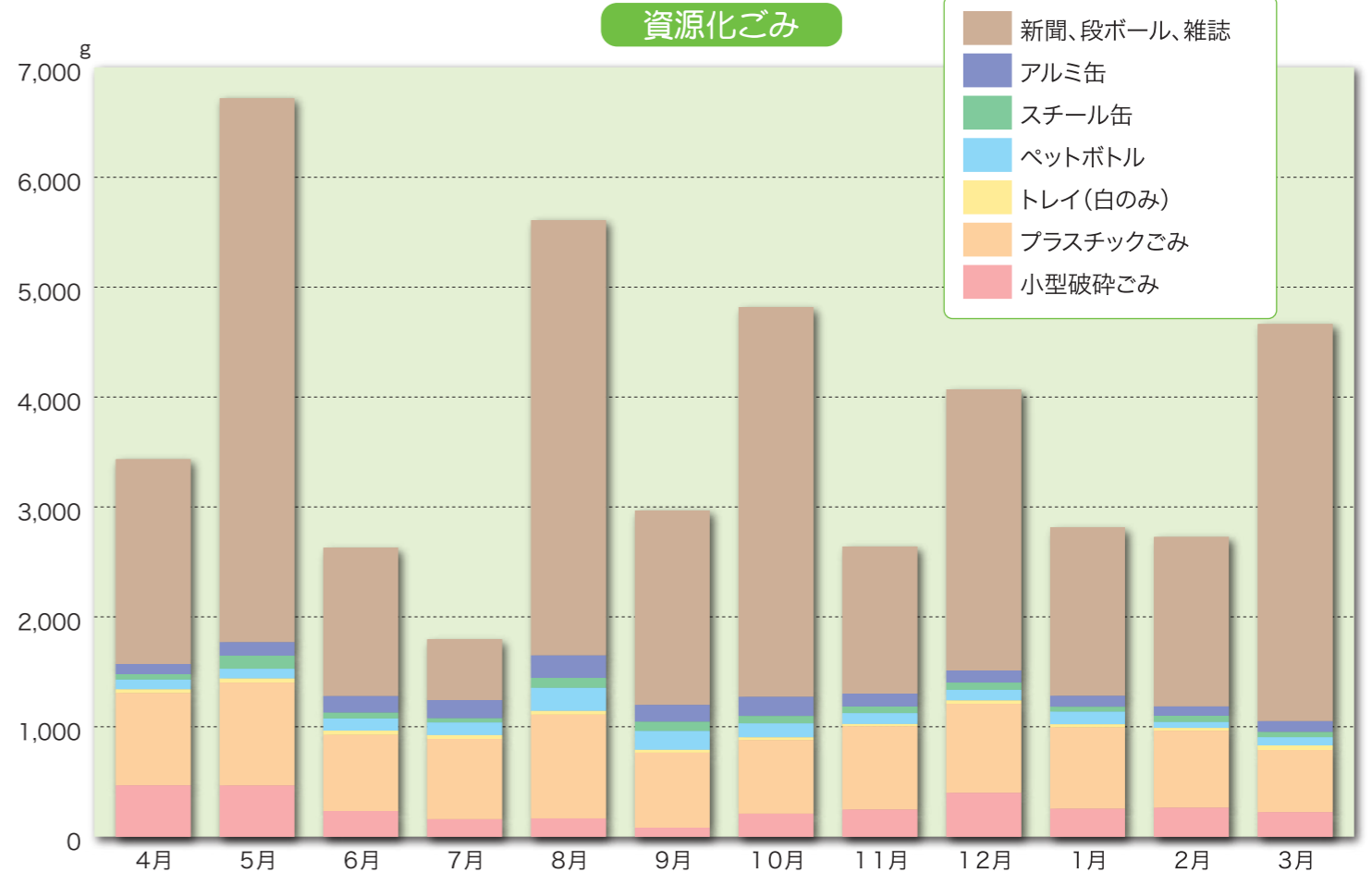
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新聞、段ボール、雑誌	1,863	4,949	1,350	554	3,960	1,770	3,546	1,339	2,558	1,533	1,542	3,613
アルミ缶	93	123	151	165	205	153	175	117	111	100	85	99
スチール缶	49	119	53	39	90	84	67	61	65	44	57	48
ペットボトル	89	88	110	114	210	171	127	98	97	115	54	74
トレイ(白)	34	38	39	35	34	26	25	21	31	28	26	42
プラスチックごみ	840	936	693	730	944	683	669	758	810	740	700	566
小型破碎ごみ	466	465	233	159	166	81	209	246	398	254	263	222
可燃ごみ(g)	6,850	7,635	6,396	7,070	7,908	5,845	5,848	5,324	5,672	5,713	5,289	4,679
レジ袋(買物袋をもらった数)	3	3	2	3	2	2	4	3	4	2	2	2

### 環境家計簿

※CO<sub>2</sub>排出係数は環境省数値を使用

項目	CO <sub>2</sub> 排出係数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電気(kwh)	0.36	59.6	51.8	47.0	44.9	53.2	50.7	51.4	60.5	69.7	84.4	86.7	76.2
都市ガス	2.1	8.2	5.3	3.5	2.6	2.7	2.3	-	-	-	-	-	-
天然ガス	2.7	2.9	3.3	1.7	1.2	1.4	0.3	-	-	-	-	-	-
LPガス	3.0	2.3	2.1	2.1	1.7	1.7	1.5	3.1	3.9	4.5	4.5	4.9	4.4
水道(m)	0.58	3.8	3.3	3.5	3.8	3.7	3.8	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
灯油(ℓ)	2.5	14.8	16.2	8.2	13.1	8.5	9.7	24.5	44.6	53.1	59.2	67.8	45.6
軽油(ℓ)	2.6	2.3	0.8	0.2	-	-	0.1	15.5	11.4	10.0	12.7	10.9	9.9
ガソリン(ℓ)	2.3	89.6	87.0	92.8	84.8	88.8	92.3	62.3	61.2	66.8	60.1	61.6	55.5
可燃ごみ(kg)	0.84	6.4	7.1	6.0	6.5	7.2	5.5	4.9	4.5	4.8	4.8	4.4	3.9
合計(CO <sub>2</sub> 排出量)		189.9	176.9	165.0	158.6	167.2	166.2	166.2	190.6	213.4	230.2	240.8	200.0

CO<sub>2</sub>排出削減…地球温暖化などの環境問題を解決するには、省エネルギーを心掛け、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を抑制することが大切です。CO<sub>2</sub>削減は、私たちの暮らしの中でも取り組めるテーマです。そのためには、ライフスタイルを見直し、住民一人ひとりの取り組みが肝要です。



### 実践して思ったこと

- 可燃ごみの量が認識でき、指定袋の有料化(平成19年10月～)にともない、原料に対する努力を意識できるようになり、大変よかったです。
- 環境に対して認識が深まり、モニターに関わった事で意識が変わった部分が大きかったです。
- ティッシュのあき箱、小さな菓子箱、カレー粉の箱など、今までごみとして処分していたものも資源として出すようになりました。
- エコバッグは、バッグの中、車の中など、エコバッグを忘れた時の対策もこの方法でクリアできるようになりました。
- 半年間参加してなかなか実行する事はできなかったけれど、これからずっと続けていたら変わっていくか気持ちの上では変化してきています。
- 環境モニターをして、自分一人ぐらいと思っていたけど、これからは反省し考え直していきたいと思いました。
- ごみを量ることは、思っていた以上に大変な作業でした。自分では意識してエコ生活を送っているほうだと思っていましたが、実際に量り始めると自分がいかに考えていなかったかを痛感しました。
- 自分自身で出来ることは努力できるのですが、家族全体となると、声かけはするのですが、少し難しさを感じました。

## ごみ・環境家計簿モニター (下半期)

《モニター期間》  
平成20年10月～  
平成21年3月まで

若桜町・稲葉山地区  
にて実施

## 夏休み企画 エコバスツアー

8月6日(水)鳥取県全圏から参加された52名が、鳥取市にあるごみ処理施設3ヶ所を順次まわって見学し、ごみの処理の現状を直接学ぶエコバスツアーがありました。



いなばエコリサイクルセンター



鳥取市神谷清掃工場

## ツアーコース

いなばエコリサイクルセンター(船木) → 神谷清掃工場(西今在家) リファレンしなば、鳥取県東部環境クリーンセンター(伏野) ←

### 参加して下さった皆さんの声

- 《よかったと思うこと》
- ごみの分別が自分たちに出来る一番大切な事だと分かりました。
  - 清掃工場のイメージが以前とは変わった。日々の中で子どもとエコについての会話が aumentata と思った。
  - 身近なごみがどこへいっているのか、本当にリサイクルしているのか気になっていたけど参加してよかったです。
  - リサイクルによって、ごみがまた生活に利用出来るようになったこと。
- 《こうしたらよいと思うこと》
- 今まで自分がしてきた分別は、なぜ必要だったか理由が分かりました。匂い防止の水洗い生ごみの水切りも大切だと感じました。
  - 自治体によって分別が違う事(工場の処理)が分かったし、もっと使えるものは大切にしないといけないと思いました。
- 《こうしたらよいと思うこと》
- もう少し説明の方の声が大きかったらよかったと思う。
  - エコバスツアーをもっとしてほしい。

## 白兔グラウンド・ゴルフ場からのお知らせ

グラウンド・ゴルフは誕生から26年目を迎え、親しみやすく世代を越えて容易に参加ができ、年々愛好者が増え続けている現状です。こうした中、第2回鳥取県世代間交流グラウンド・ゴルフ大会が20年8月17日(日)白兔グラウンド・ゴルフ場で開催されました。小学生の部、中高生の部、大人の部で競われ、開会式には河原の中学生植木悠介君が声高らかに選手宣誓をし、盛大に大会が開催されました。各部の優勝者は小学生の部・前田唯斗君(中ノ郷) 中高生の部・河口直也君(福部) 大人の部・猪口節雄さん(河原)です。



### ● 大会開催日程表 ● (10～12月期)

開催日	大会名	募集人員
10月21日(火)	第9回 秋季白兔GG大会	384名
11月12日(水)	第8回 白兔GGさざんか大会	384名
12月1日(月)	平成20年白兔GG感謝大会	384名

※開催日は変更することもありますので、ご確認下さい。  
※詳細については白兔グラウンド・ゴルフ場にお問い合わせ下さい。

TEL&FAX(0857)59-2220

休場日 20年12月31日～21年1月3日まで

営業時間 午前8:15～午後5:00